5月21日 土曜日 20日発行
昭和30年西暦1955年

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話（代表）京橋（56）8646
（直通）販売（〃）0437 広告（〃）3995
編集局 港区芝田村町5の6
電話代表芝（43）1163番
東京振替貯金口座 170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第3102號 （昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日國鉄特別扱承認新聞第232號）
（中華郵政台字第637號執照登記為第2類新聞紙類・内政内警証報備内台誌字第0136號）

あすの暦 5月21日・土 旧3月30日
日出 4.32 日入 6.43 月出 3.34 月入 6.08
満潮 前 3.55 後 5.30 干潮 前 10.55 後 11.15（大潮）

天気予報
今晩 北の風曇、日中時々晴
明日 東の風雨
【全国概況】九州付近に低気圧がかなり早く東北東に進んでいる、このため北日本はまだ晴れているが関東以西は曇で気温は低め

4版

濃縮ウラニウム
受入れで米と交渉
閣議決定 在米大使館通じ

政府は十九日の原子力利用準備調査会の結論にもとづき濃縮ウラン受入れのため米国政府と直ちに交渉開始の方針を決めた、廿日の閣議でこの方針を了承したので、米国政府と濃縮ウランの受入れとこれに伴う技術など援助に関する双務協定締結のためワシントンの日本大使館を通じ交渉を開始することになり、この旨廿日正午外務省から情報局長談の形式で次のように発表した

外務省発表

一、米国は昨年十一月、原子力平和利用計画の一環として諸外国の実験用原子炉の燃料として百キログラムの核分裂性物質を提供する旨を発表したが、右計画に基づき一月十一日付口上書をもって在京米国大使館は、各種の原子力計画と共に右物質の配分を含む実験用原子炉建設技術援助計画を通報してきたが、さらに二月初め在米日本大使館から米側との連絡によって入手した本件物質配分計画の概要書を報告してきた

一、右口上書は主として訓練計画についての詳細を提示して、わが方の参加を招請してきたもので、政府は配分計画そのものについては正式申入れを待つことにし、右概要書を関係方面に通報して検討中のところ、四月十八日在京米大使館から配分に関する正式申入れがあった

一、然るに本件物質の受入れはわが国の原子力平和利用の基本政策とも関連するもので、その後入手した各種情報を基礎として原子力利用準備調査会相互部会に数回にわたり慎重審議を重ねた、五月十六日の第九回相互部会においては右物質の受入れに関する最終的態度を原子力利用準備調査会の決定に待つことにした、よって五月十九日同調査会においてこれを受入れることとし、米国側と交渉を開始する旨決議を行った

一、右議決に基ずき本日の閣議において右議決の方針の下に米国政府と本件物質の受入れおよびこれに伴う技術など援助に関する双務協定を締結するための交渉を速やかに開始する旨の閣議了解を行った、外務省においてはこれに基ずき在米日本大使をして米国政府と交渉を開始せしめることになった

当事者を除き 政治解決へ
29年産米減収加算 閣議結論持越す

政府は廿日の閣議で廿九年度産米の減収加算について協議したが、河野農相と一万田蔵相との間に依然意見の一致がみられず結論を得るに至らなかった、しかしこの問題はすでに政治問題化しようとしているため、早急に政府の態度決定を要するので、当事者を除外して検討することになり、松村文部、竹山建設、高碕経審各相と根本官房長官の間で同日あらためて協議し速やかに政治的解決を図ることを申合せた

幹事長会談申入れ
民主党総務会で了承

民主党は廿日午前十一時から総務会を開き、岸幹事長から本予算案について自由党の協議を得るため岸・石井民自両党幹事長会談を提唱したい旨を述べ了承を求めた 岸氏としては当初、日ソ国交調整折衝問題についても両党幹事長会談で話合いたい意向だったが、十九日の緒方自由党総裁の記者会見などにより、外交問題を議題とする両党会談に自由党が応じないことがハッキリしたので予算案の取扱いを中心に会談を申入れることにしたものである 岸氏は総務会の了承を得たうえ同日直ちに石井幹事長に会談を申入れる予定だが、できればきょう廿日中にも会談したい意向である

岸 幹事長　石井幹事長

23日両社首脳会談
政局全般協議

左右両派社会党は廿日院内でそれぞれ国会対策委員会をひらき、今後の政局にたいする具体策について協議した結果、廿三日午前十一時から衆院常任委員長室で鈴木左社、河上右社両委員長、和田左社、浅沼右社両書記長、八百板左社、河野右社両国対委員長の六者会談をひらき基本的最高方針を協議することをきめた、この会談では国内政局問題などに対する両社の基本的態度について協議する

自、予算組替要求へ
あす・總裁四役が協議

自由党は廿一日渋谷の総裁邸で総裁党四役会議を開き政調会の考えを基礎に卅年度予算案にたいする党の基本的態度をまとめ、これにもとづいて来週中にも同党の最終組替要求案を決める、政調会の組替要求案は❶一兆円のワクを破ることはしない❷公債、金融債の発行の実現をはかる❸これにより一般会計からの出投資二百六十二億をはずし、これを減税、農林、健康保険、遺族年金の増額にあてるなどの点にある

自由党内にはかなり強い増額修正の意見もあるが、党首脳は国会が予算の増額修正を行うべきでないとしており、臨時国会で政府に各種増額要求に応ぜざるを得ないような情勢をつくりあげ、補正予算を提出させようとの考え方で進もうとしている、公債、金融債の発行については大蔵省当局、財界、金融界から反対の声があがっているが、自由党政調会は公債利子や法人税の免税や利子補給などの措置により金融界の反対は緩和できると楽観している

公債発行により浮いてくる二百六十二億円を減税、農林、遺族年金、健康保険などにどのように割り振るかはなお固まっていない、減税については勤労所得税、中小企業法人税の減税および預金利子の免税と株式配当課税との均衡をはかることなどを中心に百億円から百五十億円の減税を研究している 自由党の予算組替要求案のうち最も大きな財源を必要とするのは農林省関係予算となっている、これについては政調会で十九日に百八十五億円（うち公共事業費百廿四億円）増額の試案がまとまったが一兆円のワク内におさめるため「食糧増産対策費に重点をおき災害復旧関係費の増額要求を最少限度に押える」方針でさらに検討を続けている

安全なる交通

交通安全 旬間で
おまわりさんが 大わらわ
ところが 浮世は ままならぬ
船に乗ったら 船 沈み
汽車に乗ったら 汽車が焼け
バスに乗ったら バス ころげ
いのちを 大事にしていたら
一メートルざえ 歩けない
そこで 地蔵さんのマネをして
じっとしてたら よかろうが
じっとしてても 火事 洪水
ときには ジェット機が 落ちてくる
運よく のがれて 見たとても
こんどは 税金で ころされる
ああ ヒノモトに 生れきて
ゴダイゴ天皇に あらずとも
アメが下には カクレがもなし
（近藤 東）

十河国鉄総裁
きょう発令

政府は廿日の閣議で国鉄総裁に十河信二氏を起用することを了承した、よって国鉄経営委員会の同意を得たうえ同日の持回り閣議で正式決定、即日発令する

国鉄新総裁 十河信二氏

ネオ・裸村法案

粋く酔筆

犠牲的精神の旺盛な日本人は、今やモルモット・フジヤマ・ニッポン国の建設に大童である。

人口が幾何級数的にウジャウジャ殖えていくのに、国家が手放しで見ていられるというのも、このモルモット精神の伝統であって、その終点たるや、未曽有の大消費が予定されているノーモアという終着駅であることに間違いないのだから至って気楽である。

大昔は個人対個人の力競べで生きる者は生き、〝邪魔者は殺される〟で、生物本能を満足させてきたが、今は国対国、いや民族対民族と大ざっぱになってきたから、生産も消費も輪をかけて大々的になり、従ってモルモットの価値もぐんと値上りしてきた。

モルモットの貫禄如何で、世界二大銀行の貸付率が違うという割切り時代である。が日本は幸いにしてそのモル資源だけは恵まれており、貧乏もさして苦にならないものらしい、やっぱり神代の頃から瑞穂の国といわれた豊穣の土地だけのことはある。

さてモルモットもポン中だったり、乱淫でコケ過ぎていたのでは、試験用にならないから不合格品、つまりローズ物で値打がない。モルは絶対に健康で、純潔で純情でありたい―それは、精神作興総動員代表の線である。

それはそれとして、大分ヌードがやかましくなったので、ストリッパーたちもモルモット・ノイローゼに罹っているようである。

ある日スト娘に「君たちも、そろそろこれからの身の振り方を考えて置かないと、ハダカでは食えなくなるね…それも青少年の精神作興のためだ、やむを得ないよ、消えてなくなるんだね」と、私が冗談にいうと、

「私たちのヌード美がホルモンを刺激するからいけないなんて不健康だわ、そんなの、隠せば隠すほどエロになるのよ、本当は…」

「ハダね」と一発提案したのは、ヌーディスト・コロニィ（裸村）の話である。

今やご承知のように、第一次大戦後ドイツのワンダーフォーゲル（渡り鳥運動）を契機として、陽のあたらない場所を、陽にあてるヌーディスト運動が、健康美讃歌のうちに世界天国として拡がり、アメリカはカリフォルニアにできているのが中でも有名で最も贅沢をきわめている由である。またフランスはイール・デュ・ルヴァンの島（南仏）に極楽郷があり、あの保守的なイギリスにさえもできたというのだから面白いではないか。

日本でも千葉の印旛沼にできるという話が伝わったことがあるが、今は立消えのかたち、そこで、日本という国は直ぐ目に角を立てるところだから、そこいらをチョイ加減して、男も女もバタフライ（男のは少々工夫しないと浮く公算大であるが）一つで、ときどき頃あいを見計らって、通風をよくするといった調子で、裸村をつくる。一糸まとわぬなかなかに妖気溢れるご迷答である。

「そうだ、十二単衣を着れば、触るのには時間がかかってなおそゝられるから、昔の方がストリップの演出がうまかったようだね、しかしそんなことといったって始まらない。それよりも君達の心がけ次第で失業救済にもなり世界水準の生活ができる大事業があるんだが、いえないところが、いささかいみじき限りだが、これはお国柄だから仕方がない。

「そこへ君らが移民して、体操の先生になるんだね、どうだい？」

「いいわねえ…」と、彼女らはまだ見ぬ空想の世界を瞼に浮べてうっとりする。

「エクスタシーに耽るのはまだ早いぞ。そこでくどいようだが日本のことだ、青少年は立入禁止、男はみなインポのオッサンだけを老後の観光客として村へ入植するんだ。そいつを筋金入りにした功労者には、人間国宝として表彰する一方、エレクト・アップ大勲章を授けるという仕組で、さしずめヨタヨタ政治家やユルフン政治家を入植させるのさ」といったら「いやだァ」と、そこで一斉に断わられた。

峰岸義一

東京株式仲値 □新株落△配当落（20日前場終値）							
特定銘柄		昭電工	80	旭化成	318	カボン	50
東海上	280	日本曹	74	山陽パ	99	三井物	138
郵船	56	旭電化	73	日本パ	92	第一物	98
新三菱	92	三菱造	75	国策パ	97	白木屋	249
日清紡	265	三井造	105	東北パ	114	高島屋	79
味の素	289	三菱重	59	大東紡	94	日活	83
三越	279	石川島	90	商船	50	松竹	197
平和不	198	[illegible]工	135	三井船	46	東宝	1265
三井金	108	東洋ベ	113	飯野海	43	大映	173
三菱金	85	日立造	42	西武	355	日本粉	122
日鉱	79	浦賀	45	藤田興	222	日清粉	149
住友金	98	日平	24	東京ガ	65	日本ビ	149
三菱鉱	41	古河電	67	東電	426	朝日ビ	173
古河鉱	58	日立製	68	日銀	1750	キリン	193
同和鉱	110	東芝	64	東銀	84	宝酒造	83
住友[illegible]	55	三菱電	87	三井銀	—	台糖	220
三井山	55	小松	60	富士銀	87	明糖	111
北海炭	48	日本光	137	日証金	88	甜菜糖	114
東邦亜	62	キヤノ	143	安田火	111	野田醤	190
帝石	65	東京光	—	大正海	86	森永	276
日石	95	東洋紡	134	住友海	77	明菓	164
昭和石	96	鐘紡	111	千代田	75	日水産	76
東燃	113	富士紡	109	鋼管	65	昭和産	91
三菱石	106	大日紡	79	日製鋼	64	東洋醸	—
大協石	119	日東紡	59	八幡鉄	51	合同酒	103
日東化	70	片倉	34	富士鉄	50	三楽	82
日産化	74	呉羽紡	—	神戸鋼	57	大阪糖	151
三菱化	99	東邦レ	105	日特鋼	127	王子紙	203
三井化	108	帝麻	165	日軽金	172	十条紙	215
協和醗	109	中繊	55	日金コ	57	本州紙	88
東合成	110	帝人	123	日セメ	125	三菱紙	89
信越化	83	東洋レ	170	常磐セ	232	北越紙	52
東高圧	118	三菱レ	122	小野田	78	三井不	783
		倉レ	84	横浜ゴ	207	三菱倉	504
				旭硝子	139	三井倉	80
				富士写	117	渋沢倉	85
				小西六	104	東洋埠	180

市況

新規材料難

新規材料難に加えて大証券の味付買も消極化しているため市況はあいかわらず閑散なうちに小幅まちまちの動きを繰り返している、特定株は小確りにはじまったあと新重工に山一の三万五千、日興三万株買など見られて一円高を示したほかは目だった手口なく小口の売物におされていずれも軟調、雑株は一流金ヘン、化繊、化学などに大証券の買物が見られるがほとんど値は動かず僅かに増資内定の東銀、三井不などが小確りしているのと大蔵人員整理発表の富士自動車が五円方売られたのが目だつ程度の低調な場面であった

▽高い株＝東宝、西武、市川毛五円、東銀四円
▽安い株＝富士自五円、カーバイト、日本化四円

ジョージ修正案承認
米両院協議会 日本は打撃

【ワシントン十九日発AP＝共同】米議会両院協議会は十八日に引続き十九日も互恵通商協定法三ヵ年延長法案につき妥協点発見のための協議を続けた結果、上院を通過したジョージ修正案を承認した、この修正案は日本から米国へ輸入される製品にたいし二重の関税引下げが行われることを防止したもので、アイゼンハワー大統領も承認ずみのものである

（注）ジョージ修正案は対日関税引下げに反対する東部ニューイングランドの繊維業界などの強い圧力に押された結果上院で可決された修正案で、原案のクーパー法案が三年間に一五％の関税引下げを行う場合の基準を本年七月一日としていたのを本年一月一日と改めたもの 原案どおりなら現在ジュネーヴで行われている関税交渉で一九四五年一月一日に比べて最高五〇％の対日関税引下げが行われた上さらに三年間で一五％の引下げが適用されるはずであったが、ジョージ修正案によって日本には互恵通商協定法延長による関税引下げの恩恵はほとんど適用されないことになる

参院本会議

廿日の参院本会議は午前十時五十分開会、議長から新議員小柳牧衛氏（民・新潟）を紹介、ついで

一、肥料審議会委員に井出一太郎（民）稲富稜人（右社）芳賀貢（左社）平野三郎（自）河野謙三（緑）

一、選挙制度調査会委員に小沢佐重喜（自）鈴木義男（右社）中村高一（右社）星島二郎（民）三浦一雄（民）森三樹二（左社）中田吉雄（左社）小林武治（緑）大達茂雄（自）の各氏を任命することをそれぞれ議決

一、日銀政策委員に安川久五郎

一、日本電々公社経理委員に井上富三、古野伊之助

一、電波管理審議会委員に飯野毅雄、田上穣二の各氏を任命することを同意、日程に入り

一、ニッケル精錬事業助成臨時措置法を廃止する法律案（内閣提出）

を上程、委員長報告どおり可決、同十一時二分散会

〝紫雲丸〟追及
衆院法務委員会

衆院法務委員会は廿日午前十一時八分開会、三木運輸相、花村法相の出席を求めて紫雲丸事件についての質疑を行い、佐竹晴記氏（右社）が運輸相、法相、井本刑事局長らに食いさがり、国鉄の責任を追及した

ないがい川柳 吉田梓司選

たんまりと皿を吸い蚤は丸く寝る　潜 瀬谷蒼美
団扇除見つけたマリをついて見る　新宿 斎藤耕月
おしぼりの汚れに身分見抜かれる　江東 釜谷一輪
アベックへ街頭写真如才ない　荒川 紫雲亭
丸木橋渡ればついて渡る蝶　千葉 田辺ゆり坊
【賞】花嫁の学校卒業したつきり　千代田 南渡波

内外抄

国鉄総裁に十河氏とは掘出しもの。捨て身になる人、なれる人。国鉄の大掃除をたのむ。

◇

両党総務会長会談、幹事長会談、そして上がりの鳩山・緒方会談前に政局双六はふりだしへか。

◇

日ソ交渉を前にまたしても「超党派外交」が飛出す。これができる日本の政党ならねえ。

◇

ヒモのつかぬ濃縮ウランを受入れることにした政府、但しその借入れで別のヒモ付きは承知。

◇

ことしは麦が豊作だそうな。貧乏人は麦でもフンダンに食えるなら有難いがね。

ジグザグコース
大人達よしっかり！

新聞や雑誌には〝ティーン・エイジャー〟の桃色ユーギ〟などと大きく書かれている、一部分にそういう事があるのは事実ですが私達の全部がそうではない―これはある雑誌にのった十八歳の少女の文章である。そしてこの少女は「未完成で誤り易い私達十代」を守るのが大人の役目ではないかと訴えているのである。

この雑誌はすでに七巻五号を出している人生雑誌だが、この種の雑誌は他にも二、三種あり、いずれも〝桃色ユーギ〟と関係のなさそうなティーン・エイジャーによって支えられている。同誌は三分の一から半分近くが読者の原稿でうずまっている。投稿者は全国に散らばっており職業も工場労働者、商店員、高校生、看護婦、女中、農家の子弟とこれもきわめて網羅的だが、すべて十代であることが共通している。

さて、十代がぶつかる社会はこれら十代に何を教えているのであろうか。はじめに引用した文章の筆者に聞いてみよう「個人で商売をやっていた場合、勝手にきめた税額を請求する。今度名目だけ株式会社にすれば、帳簿のやりくりから税金の方はなんとかごまかせる、人間はまるで税金を払うために生きているようなものだ」そして彼女はごまかすために帳簿をつけねばならぬことに苦痛を感じ、このような「悪い国」にした大人達に「しっかりした政治」をせよ、大人こそ恥じよといっている。

さて肝心の大人たちは何を考えているのであろうか。紫雲丸事件、北上のバス転落事件、東海道線列車事故はいずれも生徒、学童に責任はないのに文部省や教育委員会の大人たちは相も変らず修学旅行の自讃をうたっている。ティーン・エイジャーがこうした風潮に抗議するのも無理はない。（良）

青春無宿（11）
大林清 作　下高原健二 画

銀座の奇蹟（五）

次郎は千子の見ている方へ眼を動かした。

そこには壁ぎわの席に、堅気の会社員とは思えない気取った服装の若い男たちが、四人ほどたむろしていた。

「あの連中、義勇会くずれの愚連隊よ、こっちをむいてるのが赤目の西っていって、うちのお店へハイダシに来たことがあるのよ」

いずれも廿二、三からせいぜい五、六ぐらいまでの年齢だろう。どうせ愚にもつかない相談をしているにちがいないのだが、何か真剣な顔つきをして額をあつめている。千子が云った小柄な男も、まだこっちには気ずいていないらしい。

おやというように、一瞬眼を動かなくしたのは、千子の褒書以上に光代が美しかったためではなく、目立たない程度にしか化粧をしていないその顔に、どこか見おぼえのある気がしたからだった。

「大丈夫なの、あなた」

「は？」

「あそこにいる人たち知ってるんじゃない？」

千子は首をさしのべ、愚連隊の方を示した。

光代は何のことかわからないらしく首を振った。

「いいえ」

「あなたに何か話しかけなかった？」

「あたくし今までずっと事務所にいましたから」

「そう、じゃ関係ないのかしら？」

次郎はたいして感興も催さないように、顔色を動かさなかった。

「光代さんここへ出て来て大丈夫なのかしら？」

千子は眉をくもらせたが、その時、この席へ近づいて来る女が見えた。イブニングを着ていないので、客の接待に出る女でないことはわかった。

「あの人だわ。ちょっと宇田さんすごくきれいじゃないの」

千子の唇を感嘆の言葉が漏れた。

次郎はそっちへ背をむけていたので、わざ〳〵首をめぐらす労ははぶけた。女が美しかろうと醜かろうと、次郎の知ったことではなかった。

女はその次郎の横へ来て立ちどまった。

「あなたね、光代さん」

千子の方からせっかちに先へ声をかけた。

「スカーレットのママさんでいらっしゃいますか」

次郎ははじめて浮島光代を見た。

千子はいくらか安堵の色を浮べた。

「何でしょうか」

「いいのよ、知らなけりゃ。こちら宇田さん、聞いてるでしょう」

光代ははじめて、次郎に視線を移した。長いまつ毛のために、いをふくんで見える眼を見ひらき気味にして、

「うかがっています。榎さんがいろいろと……」

あとは口の中へ消したが、榎の名を云うと、その頬がかすかに赤らんだようだった。

次郎はだまって頭をうなずかしただけで、もう光代を見ていなかった。

「それで昨夜榎さんと電話で話したんだけれど、あなたうちのお店へ来てくれてもいいって？」

「ええ、でもあたくしなんか、ーにむかないんじゃないでしょうか」

その時、赤目の西がこっちを見かすように見たのには、千子も気がつかなかった。

事故防止対策　海老塚節

投稿歓迎　新イマンガ

スミ書き　構想自由　なるべく時事を織り込んだもの　本社編集局「マンガ係」宛　裏面に住所氏名題名を明記のこと　採用の分には薄謝を差上げます

修学旅行　森田久平

好景気　鈴木宏三

コンクール時代　有吉まこと

「お前さんだけだよッ、まだ何にもとッてこないのは!…」

モダン歳々記

肉体美の清長

文化十二年五月廿一日、江戸浮世絵の女絵の名人鳥居清長が六十四歳で没した。両国回光院に葬り長林英樹信士という法名も残っているが、この墓石はいつのまにか失われてもうない。

清長は芝居絵の伝統をもった鳥居家三代の清満の弟子で、清満の没後、継嗣がないので四代目を相続するよう薦められたが、血統でないといって断わり、漸く師の孫清峰が成人するまでという条件で四代となった。しかも彼は清峰が成人すると既に一人前になっていた自分の伜の清政の画技をも廃めさせたという律義さである。

師の清満が浮世絵で珍らしい裸体画の作者だっただけに、清長も早くから美人画に長じ、理想化された立派な体軀をもつ美人を描き、枕絵にも錦絵十二枚揃の「色道十二月」「色道十二番」「時粧十二鑑」柱絵版「風流袖の巻」この他「貝合浮戯枕」「あづまからげ」などを残した。袖の巻は細長い柱絵横版の枕絵で、彼の優れた構図力を示すものであり、また彼の枕絵が正常のラーゲを主として変態を嫌っているのも彼らしい意味として注目される。(鮭)

あすの運勢　—五月廿一日—　高島象山

▲一月生—辛抱強く熱心に稼業に努力すれば平穏の内に幸福来る也
▲二月生—猪突的変化が起り易く困難辛苦あり病気けがを注意肝要
▲三月生—物事信念と努力が並行すれば目的叶い利達あり造作よし
▲四月生—人気あり信用を増し利達発昌あり商売繁昌あり旅行大吉
▲五月生—不意の出来事に意外の失敗を招く事あり万事に警戒せよ
▲六月生—保守的活動する内に盛運を養い努力すれば栄達ある也
▲七月生—機に臨んで躊躇せず敏活に努力すれば栄達に赴くなり
▲八月生—初め平穏なるも途中険悪なる運気にあい困難辛苦有注意
▲九月生—物事秩序正しく整然と活動すれば漸次向上し栄昌に至る
▲十月生—目標を定め見通しをつけて活動する時は目的希望有利也
▲十一月生—内外不安を生じ易いが警戒厳然たれば無事に至るなり
▲十二月生—何事も順調にして繁昌あり習調造作移轉開業結婚大吉

びんざさら舞復活

こうして金ランの衣裳をつける—と、オッさん達の貫録も十分…

雄獅子、雌獅子仲よく夫婦和合の舞い…ということになっとるです

"びんざさら"の主役?"ささら"という名の楽器

獅子使いの扮装はかくの如し、獅子はこの太鼓につれて動き回る

汗びっしょりで町内一巡"足利時代"罷り通るの図でもある

偲ぶ足利時代

浅草神社　四位の位、獅子舞、田楽舞
三社祭の珍奇な神事

浅草寺遷座記念の浅草祭となら んで、お江戸名代の三社祭が十七、八両日にわたって華やかにくりひろげられた、氏子四十三町から担ぎ出した八十余体の神輿がワッショイ、ワッショイとごった返すなか、宵宮十七日には浅草神社の神事"びんざさら"(拍板)が十三年ぶりに復活、拝殿内でおごそかに奉納されたが、足利時代から伝わり、徳川時代にはとくに幕府の手厚い保護を受けたというこの神事、さすがに三社さまならではの奥床しく奇にして珍なるもの、そこで、江戸ッ子を名乗ってもざらにはご存知ない"びんざさら"をこの機会にルポってみた

○…"びんざさら"のいわれをかいつまんでまず紹介すると足利時代、花園院の正和元年に始まり、いまの浅草千束町の百姓が代々世襲のように奉仕していたので、江戸時代には獅子役といわれる楽人十三軒に、御朱印地として畑地五反歩が徳川家から下付され、毎年三月十七日浅草観音堂前に舞台をつくり行われたが、舞人が装束をつけたときは四位の位に相当するといわれるほど貫録があった。明治初年、神仏混淆禁止によって観音様から離れ、以来五月の三社祭に奉納されてきたが、昭和十八年以来中絶豪華な衣裳や楽器も戦火に失い、世襲者も僅か一人となって、伝統を残すすべがなくなってしまった

○…今度の復活は、戦前獅子役をつとめた伊藤専太郎氏(六〇)が指導者となり、千束びんざさら会を作って八十万円の資金で衣裳などを全部新調、町内有志が駈けずり回って昔の型をそのまゝいまに取戻した、同じ神事でも、獅子舞と田楽舞を同時に行うことが珍しいとされ、その意味でも無形文化財クラスの価値があるが、とくに衣裳は足利時代を偲ばせる豪華ケンランさ

○…ところで、この日朝九時に町会事務所に集った出演者?は、時代離れのしたその衣裳の着付けにテンヤワンヤ、装束はさゝら役三人、太鼓役二人が紺地色金ランの袍衣に、朱ざめ色地金ランの袴をはき、頭にこれも金ランの大笠を冠る、この大笠がバカ重くて「昔の人はよくこんなものを冠ったものですな」とボヤく、笛役一人はひわ色地金ランの袍衣に古代紫地金ランの袴、大太鼓役はこれも金ラン袍衣に、長い赤毛の冠を戴き、見たところ「連獅子」の扮装の如きもの、とにかく何でもかんでも金ピカ衣裳で、目にもまばゆい限りである、とくに廿世紀の感覚でながめて珍しいのは"ささら"なる楽器…田楽舞の楽器としては付き物だそうだが、百八枚の小板を綴り合せてパラリパラリと打鳴らす仕組み、その発祥はいざ知らず、何のことはないアコーディオンと木琴とカスタネットをごっちゃにしたような代物だ、姿勢正しくこの"ささら"を両手に捧げて、パラリ パラリと鳴らす楽人は、たしかに重労働である…とご同情申上げた

○…やがて十時からこの衣裳のまま花山車のはやし屋台を先頭に、町内を一巡してお披露目、午後は揉み合う神輿のなかを縫って再び行列を組み、午後三時から浅草神社拝殿内で奉納を行った、まずは獅子の演舞から…この獅子、雌雄の二頭でどちらも重さ十二、三貫はあろうという超特製、雄は頭に金色の矛を立て、雌の方は同じ金色の擬宝珠をのっけている、頭と尾に二人の獅子役が入るのはそこらの獅子舞いと変らない、大太鼓役が緞帳頭を振ってドドンと打鳴らす、これが合図で、はじめ雌獅子が神殿にお尻を向け一無作法でアルーうずくまり、やがて太鼓に合せて右に向きを変え正面を向き左に変わる、たゞそれだけをすり足よろしくユラリユラリ動き回るだけ、次に雄獅子が躍り出て、同じようにすり足を前後しながら一回転する、最後がみもの…というのは、この獅子舞いがたゞの獅子舞いでない、子孫繁栄を祈念し害虫を退治するというので"つるみの舞い"を演ずるからであるが、満場固唾をのむうちに演じた光景は、たゞ雌雄身体をくッ付け合って、前回と同様グルグル回っただけ、さすが神事だけに形式的抽象的に過ぎて、何のことやらわけが判らない、さぞや下町ッ娘も顔赧らめて…と想像していたのが全くの期待外れとなった

○…今度は 本番"びんざさら舞"と相成るが、簡単にいえば"ささら"役と太鼓 役が荘重かつ単調な音色を奏でながら向い合ったり、グル〳〵回ったり…という演技、舞いは四番あって、❶種蒔❷肩揃❸鳥居口❹蹴合いと変化し、つまりは種蒔き田植、害虫駆除を意味して五穀豊穣を祈願するということになる、むかし浅草一帯は一面の田圃であった、それが今日のように栄えに栄えたのはつまりこうした"びんざさら"奉納のおかげである…とコジつければ、まずはメデタシ〳〵

風流芸界譚　…(日本)…

奥さんがひどいヤキモチ焼きであるばっかりに、社長始め他の重役仲間が二号さんを置いたり、女遊びをしたりするのを指をくわえて眺めていなければならない哀れな三等重役サンがありました。この鳩田サンが、今夜も誘惑を断って帰宅しますと「お帰りなさいませ」と出迎えたのが、新らしく来た女中です(こりゃ中々イケルわい)俄かに心中ケシカラヌ思いを抱いて「奥さんは?」と訊いてみるとうまい具合に外出中。そこで一ト風呂浴びてから鳩田サンが、老いの胸を期待で一杯にしながら、こっそり女中部屋へ忍んでいきますと、何と先客ありで、彼女を抱いて夢心地にひたっているのは息子の大学生光夫君ではありませんか。勿論、鳩田サンは大いに怒って、「こらッ、セガレ! 何という奴だ、お前は」と光夫君を追い出しましたが、そのあとで自分も女中さんを結構可愛がったのであります。

やがて夫人の御帰宅。鳩田サンは、光夫君の不行跡を叱って勘当すれば、女中さんを独りじめ出来るし、奥さんのヤキモチのホコ先を外らすことも出来ると思い、奥さんの前に光夫君を呼びつけました。「これ、お前がさっき女中に対してやったことをお母さんの前で白状しなさい」と、詰め寄りますと、光夫君はニヤリと笑って、「ボクのあとでお父さんがやったことと同じことですよ」

浪人街道　(162)

木村荘十　野口昻明画

旅の空(二)

息を殺して待っているところへ、床の闇からせり上って来たのは、女の首だった。

それは、黒髪は乱れ、後れ毛が真青な額に垂れ下がっていた。

ぐったりと、うつむいて、こっちから見える方の片眼が、怨めしそうにこっちを睨んで光った。

佐吉は、その幽霊のような表情に、ぞっとして身構えた。

女の首はすーっと伸びあがった。

「あッ」

「誰だ?」

女の白い腕は、床の闇の暗の中に、だらりと下って、青い顔がなげしに届くほど伸びていく。

「松、がん燈」

声と共に一条の光が、さッと床の闇を照らすと、そこには、お艶を肩にかついだ啓之助が片手に白刃をさげてすっくと立っていた。

「おお、啓之助さん」

「佐吉か、気をつけろ。ここも奴等の巣窟らしい。この抜穴は愛宕下へ通じているらしい」

「その女は?」

「お艶だ。すんでのことで、この女の短銃でやられるところだった。当身で気絶しているが、最初の峯打ちで腕を折ったかも知れない」

「お艶なら、腕くらい折られるのはあたり前でさァ。この綺麗な指先で、なにをしやがったか、この淫奔女め。男を殺したのは、この指先で短銃の引金を引くだけじゃァなかったでしょう」

啓之助は、この部屋でお艶にしつッこく挑みかかられた時のことを思い出して、それには答えず、

「とに角、早く引上げた方がいい。今、活を入れるから、この女は適当なところに…。調べたいことが色々あるんだ」

「へえ、承知しました」

啓之助は、お艶の背後に回って活をいれると、

「だれか、がん燈をもってついて来る度胸のあるのはいないか」

と云った。

「あっしがお供致しましょう」

佐吉が、子分のがん燈をとった時、気がついたお艶は子分の飲ませようとする水を手で払おうとして、

「あ痛た、たたた、随分ひどい目にあわせたね…ふん、お艶もこうなっちゃァおしまいだ。啓之助なんかに、乙な気を起したばかりにさ。…おや、佐吉親分。お前さんもう来ているのか。とんだいい鼻だねエ」

「お前の鼻とは違うからな」

佐吉は、がん燈の光をお艶に向けながら切り返した。

「お前が殺した周馬の若旦那の兄上に、乙な気を起すようなへまなことはしないつもりだよ」

「えっ、啓之助が周馬の兄貴? 知らなかった。するど周馬も領主の御子息? 畜生ッ」

啓之助は、驚ろいて何か訊こうとする佐吉をおさえて、お艶の何かいうのを待っていた。

「あたしゃァ騙されたんだ。周馬を殺さなければ、周馬に皆んな挙げられるって」

お艶は裾の乱れを直して啓之助を見上げた。

20日(金)　ラジオとテレビ

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンフン❷ジャン・ヴァルジャン物語 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話◇今日の市況 30 受信機講座 冨村正春 40 やさしい科学崎川範行	10 東西こぼれ話 小金治 15 スーイト・コンサート 25 私が買いましょう	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 歌謡曲二若原一郎ほか	00 劇「ポツポちゃん」 20 劇「なんばん太郎」 35 歌謡百貨店◇相撲特集
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 歌の展覧会 岡本敦郎 鎌田彌恵 山崎悌二ほか	00 名曲鑑賞 楽劇「ばらの騎士」円舞曲ほか 30 ロシヤの歩み「革命の前夜」黒田辰夫ほか	10 録音ニュース 20 唄ごよみ 市丸ほか 30 エンゼルタイム 有島一郎 中原美沙緒ほか	00 録音ニュース 10 おそろい坊主 原田洋子 劇団東芸ほか 30 歌合戦 司会・柳亭痴楽	00 ラジオ夕刊(耳の新聞) 20 花のステージ伊藤幸光 30 家族ゲーム 千葉信夫 河井坊茶 司会 矢野アナ
8	00 浪花節「悲恋女仁義」山岡荘八作 富士月子 40 日本の町 多久市(佐賀県)地元連中	05 きようの国会から 20 第4回架空経済閣僚懇談会 中山伊知郎 有沢広巳 東畑精一ほか	00 オルケスタ・テイピカ東京 歌 藤沢嵐子 30 歌のカーニバル 淡谷のり子 岡本敦郎ほか	00 歌謡学校 灰田勝彦 藤村一平ほか 30 のど自慢二つの歌 司会・阿里道子 田谷力三	00 東西お笑い他流試合 桂右女助 森光子ほか 30 劇「潮の女」丹阿彌谷津子 伊東亮英ほか
9	05 ニュース解説松宮克也 15 劇「残り火」片岡仁左衛門 万代峰子 石浜祐次郎 西山辰夫ほか	00 ラジオリサイタル ギレー弦楽四重奏団 ハープ独奏 エドワード・ヴイト一七重奏ほか	10 こだまは唄う 東京キューバン・ボーイズ 30 トニー劇場「夢のしずくは涙です」桂小金治他	00 歌謡曲 白根一男 今村隆 鈴木三重子ほか 30 落語❶高砂や 小柳枝 ❷パパの性典 枝太郎	00 浪花節「千石・秋田の犬」芙蓉軒麗花 30 ホームラン人生 雁玉 十郎 春恵 亮英ほか
10	15 おかめ八目 中屋健弌 荒垣秀雄 臼井吉見 40 ジエロームカーン特集	00 ❶初級国語 鳥山榛名 ❷上級解析 山崎三郎 45 気象通報	05 きようのニュースから 15 人物合せ鏡河合良成他 30 ミユジツクアラベスク	00 大学受験春期基礎講座 和文英訳 J・B ハリス 30 解析(Ⅰ)戸田清	00 劇「南無三宝」小沢栄他 35 商売繁昌 50 競馬随想 御橋公
11	10 世界をつなぐ 20 土佐の初鰹 宇田道隆	05 対談「バセドウ氏病」七条小次郎 桑原悟	10 安楽椅子 伊藤道郎 伊藤熹朔 伊藤翁介ほか	00 釣り便り◇切捨て御免「不良文化財」	10 座談会「ICC総会」 40 酒あれば 服部良一

テレビ

★NHK★ ◆6・00 チコちゃんと指人形 牧由紀バレエ団◆6・30 私の昆虫記 古川晴男◆7・10 映画「朝の波紋」監督・五所平之助 高峰秀子 汐見洋 滝花久子ほか◆9・00 ニュース◆9・15 ニュースの焦点

★NTV★ ◆6・00 どんぐり日記 小鳩くるみ他◆6・15 暗室の仕事DPE◆6・35 キートンの迷探偵◆7・30 シルエツト・クイズ◆8・00 映画「薔薇と拳銃」鶴田浩二ほか◆8・45 特集映画「ビキニ死の灰の傷痕」

★KR★ ◆6・20 短篇映画◆7・00 童話「わが家の夢」外野村晋ほか◆7・30 テレビボードビル小川純ほか◆8・00 夢声凸凹めがね◆8・20 短篇映画◆8・30 松田トシ・ショウ◆9・10 六大学野球特集

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
8・05 名演奏家の時間	8・00 躾養文芸川上三太郎	8・20 ラジオ・スケツチ	8・25 劇「青春のある所」	8・05 お早ようプーちゃん
8・30 趣味の手帖宮田東峰	8・30 大作曲家の時間	9・45 おくさまへの十五分	9・15 ラジオ小説「三家庭」	8・45 お好み歌謡曲
9・15 主婦日記有本邦太郎	9・45 作文風土記石炭の島	10・10 名作「集金旅行」	10・40 劇「君ひとすじに」	9・00 劇「サザエさん」
10・05 けさの話題 三神茂	10・30 音楽の旅 百瀬三郎	11・35 音楽のスーツケース	11・35 連続劇「東京の人」	10・00 やりくりチヨ子さん
10・15 各国民謡◇美容体操	11・30 世界の動き吉田悟郎	12・30 原孝太郎と六重奏団	1・15 人形漫談 花島三郎	11・00 連続劇「信子」
11・15 朗読「晶子曼陀羅」	11・45 希望訪問 戸塚文子	1・25 講談「大菩薩峠」燕如	2・00 生活を見つめて	11・45 朗読「浮雲」高橋博

一杯のコーヒーで高級バーの気分　銀座8「コンコルデア」

銀座八丁目金線座横通りに茶廊「コンコルデア」がある。一杯のコーヒーで高級バーの気分を楽しめる変った店だ。階下に同名のバーがあるから、洋酒の飲みたい人はそちらがいいが、酒はあまりたしなめないが、バーの雰囲気は味わってみたい、というような銀座マンにうってつけの茶廊である。グリーングレーを基調とした、柔かい彩光の中に、蒼月流の生花がしっくり落ついている。黒ビロードの壁もロマンチックで十数人の女性は教養豊かな令嬢ばかりだ。文化学院出の風流譚のうまいも子さん、女子大出のインテリーだが、物腰柔かく親切味のあるみち子さん、某大使令嬢の明美さんや日本趣味のあき子さんなどと語ってみたまえ。指名料も不要で何時間ネバッても、楽しい話し相手になってくれる。話題がハズンでほのかな恋が芽生えれば万歳だが…そんな欲望はさて置いて、初夏の宵をパリあたりのナイト・クラブにでも行ったつもりで語りあかすといい。男と生れた法悦を、しみじみ感ずるに違いない、そんなシャレたバースタイルの茶廊なのだ。サービス料、席料など全然いらないしコーヒー、ジュース全て喫茶店並みの値段でしかもうまい。

コーヒーマニヤ推奨の喫茶店　銀座西二丁目「れだ」

銀座でコーヒーを……となれば西一丁目実業之日本裏並木通り小路の「れだ」に指を屈するのが今やコーヒーマニヤの定評である。味には絶対の自信をもつマスターのイリ、ミツクス、濃度と神経の行き届いた味はコーヒーマニヤの賞味するところ。加えて、清楚な美女と、ラテン音楽の奏でる静かな雰囲気とくれば、申し分はあるまい。お勤め帰りや、銀ブラの折に、はたまた彼女と二人で、ぜいたくなボックスに深々と身を沈めれば、この店独特のソフトな雰囲気に身も心もなごむこと請合い。二階にはテレビも装備してあるから、相撲ファンはテレビを観ながらゆっくりくつろぐとよい。

世田谷の放火魔捕わる

札つき不良娘 筆跡から断定

世田谷一帯を恐怖に陥れた連続放火事件を追及中の世田谷署捜査本部では、廿日朝七時半"放火魔"の有力容疑者として世田谷区玉川上野毛二三六牛乳、パン販売業本多直次さん(五八)の二女文子(二〇)を脅迫、郵便法違反容疑で自宅から逮捕、身柄を玉川署に留置し取調べを開始した【写真は本多文子と東横学園に出した脅迫状】

脅迫状 自分が出した

放火の線追及

捜査本部が文子を有力容疑者とする根拠は❶さる二月四日世田谷区太子堂三九七薪炭商荻野保さん方はじめ十一通にのぼる脅迫状のうち東横学園＝同区玉川等々力町三の三〇〇＝宛が六通あり、犯人は同学園に関係があるとみられ、警視庁鑑識課で鑑定の結果同女の筆跡と断定された❷同女は東横学園在学中素行不良で教師にたびたび叱られ深く恨んでいた❸極度の投書癖があり、東横学園退学直後、小学校時代の級友にわけのわからぬ脅迫状を出している❹文面には「おれは遠 いところにい るんだぞ」と書いているが、いずれも玉川局区内の消印がある…などの点があげられている

文子が実際に放火したかどうかはいまのところ確認されていないが、係官の取調べに「東横学園の脅迫状はアタイが書いた」と自供しているところから、そのの結びつきは濃いものとみて同女の放火癖、当時のアリバイなどを追及しており、放火の疑いのある三軒茶屋の昭和女子大の火災事件との結びつきも調べている

東横学園中退

暴行されてぐれる

同本部の調べによると、文子は遺伝性梅毒で知能の発育が遅れ、知能は小学校五、六年程度、眼が悪いうえ時々テンカンの発作を起すなどでひがみからヒステリー気味だった、十五歳の時暴行されてからグレだし、十六歳には煙草を吸いはじめたが、廿六年秋自宅付近の東横学園女子商業部二年に在学中の十七歳のときソロバン塾に通って土地の不良と交際してから家出、間もなく家に帰り復学したが、噂がひろがったためにいたたまれず退学した

その後しばらく家にいたが、放浪癖が直らず、玉川署に虞犯少年として補導されたのをはじめ上野、赤坂、淀橋などの各署、上野鉄道公安官に保護され、数回にわたって横浜市磯子区にある不良少年収容施設若草寮に収容された

同女はその都度逃げ出して浅草山谷のドヤ街を転々、廿八年二月末に浅草署に売春容疑で検挙されたこともある、そのころ鳥山宗一というホリ屋（バタ屋の一種）と同棲していたが、すぐ別れて所沢方面で、駐留軍兵士を相手にして売春していたという噂もある、昨年十一月には築地署に窃盗容疑で検挙されている、また中村和子、鳥山文子の偽名を使っては男から男への放浪生活をつゞけていた頭の悪い札つきの不良娘である

医局員、看護婦たちに送られ退院するビキニ患者

福龍丸患者けさ退院

昨年三月いらい東大、国立東京第一両病院に入院中の第五福竜丸乗組員筒井久吉船長ら廿二名は約一年二ヵ月にわたる入院生活を終えて廿日朝退院、同日正午東京駅発米原行列車で主治医、看護婦、厚生省関係者など約百名に見送られ出迎えに上京した寺井静岡県水産課長および家族卅余名とともにないつかしの母港焼津市に向かった、患者が出発する東京駅十四番ホームは見送人、報道陣でごったがえし、一年近く患者と文通したという都内の日本橋女学館二年生逸見芳子さんら同級生五名がセーラー服姿で「退院おめでとうございます」とあいさつする姿が人目をひいた

黒崎を栃木に連行

菊地追込み 現場検索に参加

脱獄死刑囚菊地正(二八)の郷里付近潜伏説は実兄黒崎信一が「十五日夕方宇都宮付近で菊地とあった」との自供から一段と強まり、亀有署の捜査本部は十九日夜六時栃木県警察本部の要請で 黒崎を 現地に連行した、同夜から今朝にかけて実家栃木県芳賀郡市貝村付近で行われた大掛りな山狩り捜査には黒崎もたちあわせて足取りなど参考にしている

また黒崎が菊地と会った場所、一緒に夜を明かしたという場所などを実地検証したが、黒崎自身の土地不案内のためと夜間のため、自供は確認できなかった当局はなお黒崎がどこかで菊地と会ってたものとみて追及している、黒崎は廿日夕刻から身柄を亀有署に移すこととなった

"暗い修学旅行を返上"

じっくりと前進座見物

昨今修学旅行というと暗くおそろしい感じを抱かせる…そんな生徒に楽しい思い出を…とこれは新潟県中魚沼郡水沢中学校生徒百六十名が産経ホールの前進座創立廿五周年の記念公演「太閤記十段目」観劇としゃれこんだ、観劇後、河原崎国太郎がおやまに扮する場面を舞台裏でゆっくり見学暗い事故のことなど全く忘れ「まあステキだ」の連発だった【写真はおやまぶりを見学する修学旅行生】

漁船数十隻が大乱闘

愛媛で漁場のもつれから

【松山発】漁場のもつれから出漁中の漁船になぐりこみをかけ、その報復に船団を組んで部落を急襲三百名が大乱闘を演じ、漁船を焼はらうなどの事件をおこし第六管区海上保安部が非常配置にのりだす騒ぎがおこった

この起りは十八日朝…郡吉海町志津見部落の漁民が県で禁止しているローラ・ゴチ網をつかって鯛漁を行ったのでこれに憤慨した今治市大浜の一本釣漁船の漁民が密漁中の吉海町の漁船を襲い、百五十名を揃え今治警察署につきだした

これに激昂した吉海町の漁民百五十名は十九日夜漁船四隻に分乗同郡宮浦村沖合の竹山漁場に出漁中の今治市大浜の一本釣漁船廿隻に海上なぐりこみをかけ、大浜漁民数名に負傷を負わせた

この暴行を受けた大浜漁民二百余名はその腹イセのため同夜四隻の機帆船に分乗、海上保安本部巡視船の警戒の網の目をくぐり、…四時半ごろ吉海町志津見部落に上陸、今治、波方両署の警官八十名の警戒する陸上警戒隊と小競りあいののち卅分間にわたり人家に投石したり部落民と乱闘するなどの乱暴を働き志津見部落民四名と警官一名に負傷者をだし引上げた、第六管区海上保安部（広島）ではこの事件に対し"ひなづる"以下九巡視船が海上警戒にあたっている

上野に五人組

早大生襲わる

十九日夜十一時五十分ごろ台東区上野公園内戦災墓地付近で散歩中の豊島区要町一の一三早大学生勝呂新一君(三五)は四、五人の土工風の男に短刀で脅かされ、顔に全治二週間の傷を負わされ現金二千円を奪われたと上野署に届出た

歌合戦 対抗野球大会

5月22日(日) 正午開場・於 千葉市県営球場

日本興業女子チーム 灰田勝彦チーム

灰田チーム	日興女子チーム
灰田勝彦(投)	石原玲子
鶴田浩二(投)	清水工子
ティーヴ釜范(投)	伊藤美瑳子
吉沢武夫(捕)	宮地益子
柳沢眞一(一)	佐々木柾子
阿部修(二)	中沢佐代子
H・ジエムス(三)	鈴木千枝子
ユスフ・トルコ(遊)	安保允悪
佐伯孝夫(外)	石川朝子
白山雅一(外)	小川喜江子
灰田晴彦(外)	葛西貞子
内海突破(外)	

プログラム
後1時・入場式
〃1時半・選手歌合戦
〃3時・エキジビション・のど自慢合戦
〃3時半・応援団歌合戦・試合開始
〃5時半・表彰式

応援団 遊佐ケイ子、悪ミチコ、星野美代子、牧野良夫、小川美代子（以上ビクター歌手）灰田晴彦とビクター・モアナ・グリー楽団、レッド・ハット・ボーイズ楽団（以上楽団演奏）

主催・日本興業株式会社 千葉新聞社
後援・内外タイムス社

◇本紙愛読者優待、この社告を切抜き当日会場にご持参の方には内野席一〇〇円を七〇円、外野席五〇円を三〇円に割引優待します

迷路ガイド

解答 田中和子

倦怠期？興味を他に

避妊手術後の妻に興味がない男

問 卅二歳の妻と十歳、七歳の二児を持つ卅六歳の会社員です、二年ほど前、たびたびの妊娠中絶で妻の体を心配し、また子供も二人あるので妻に卵巣結紮手術をさせました、ところが最近になって子供が欲しくなり、妊娠できない妻に興味がなく、そのうえ、手術によって妻の容姿が衰え、夫婦関係がしっくりいかなくなりました、日夜いろいろ考えたすえ、いっそのこと離婚しようかとも考えていますが、どうしたらいいでしょうか（川崎・W生）

答 たびく〜の妊娠中絶手術で妻が可哀そうだからというやさしい思いやりで卵巣結紮手術をさせたあなたが、いまになって子供ができない妻に興味が持てなくなった、ということは、倦怠期がいまやってきたのではないかと思われます、妻の容姿が衰えたと感じる気持がその現われです倦怠期は人によって長短ありますが、あなたはいま家庭的な問題から離れて、仕事に熱中したり、趣味に夢中になったりして、そのことを考える暇をなくしてしまえば倦怠期は早く終ってしまいます、病気と同じようなもので、その期間が過ぎればいままでと変らずに奥さんを可愛がるあなたにもどりますから、離婚などと考えずに、二人のお子さんを連れて離婚した場合の方が、現在罹っている倦怠期の苦悶よりもずっと苦しいことも考えてごらんなさい、そしてもっとお子さんを欲しいといわれますが三人四人ものお子さんに与える愛情を十分に二人のお子さんに注いで、完全な教育をなさる方が、将来、より楽しみなことではありませんか

夏場所七日目取組

(東)	(西)
松井	鯉ノ勢
岩風	伊勢錦
小野錦	神雷
秀錦	神生山
六十崎	鶴波
森ノ里	増巳山
二豊山	二所錦
松恵山	起雲山
太刀風	東海
鶴美山	玉風
前ケ潮	八染
白雄山	平鹿川
常錦	大田山
那智山	大竜
時錦	出羽花
福ノ里	豊ノ花
鬼竜川	前ノ山
秀湊	筑後山
七ツ海	楯甲
剣竜	吉井山
＝中入り＝	
広瀬川	緋縅
白竜山	常ノ山
星甲	若羽黒
平ノ戸	芳ノ嶺
清水川	大瀬川
栃光	神錦
清恵波	大蛇潟
若ノ海	泉洋
国登	潮錦
鳴門海	桜国
北ノ洋	宮錦
成山	大天竜
若瀬川	出羽湊
大晃	双ツ竜
出羽錦	大昇
二瀬山	島錦
若前田	若葉山
羽島山	時津山
朝潮	若ノ花
松登	鶴ケ嶺
信夫山	三根山
大内山	琴ケ浜
鏡里	大起
安念山	栃錦
千代山	玉ノ海

法大対慶大（一時半、神宮）△関学対陸上対抗（十一時、神宮）△関学フエンシング・リーグ・エッペ（九時半、拓大）△大相撲夏場所七日目（九時、蔵前）△競馬 川崎（十二時、半）東京（十一時）

七日目好取組二番

△朝潮―若ノ花＝すでに三敗の若とはいえ期待の一番、好調朝は立合い突張つて若に褌を与えず、左筈で押しまくるつもりだろうが、変り身の早い若、立合いに何をするか、左四つ、右上手を引きつければ、かきまわしておいて投げにいくと足の流れる朝も危い

△安念山―栃錦＝終始千代に食いついて外掛けで千代を破る殊勲に気をよくした安念が、あの要領で食い下れば面白くなろう、動きの速い栃、浅く差してひきずりまわし、ひねりと出投げの合作できめるだろう、稽古十分の安念、栃のペースに引きこまれないようじっくりいけばもつれる（吉川）

独眼灯

〇…「プロレス型へそくり川柳道場」というおかしな看板が、場所もあろうに神田のド真中にかけられ「なんじゃろうか…」と道ゆく人々の話題となっている

〇…道場の主は須田町一の六井原大助さん(三八)で、この界わいでは"秋葉の大ちゃん"というニックネームで通っている変りもの

〇…紫雲丸学童死亡など暗いことばかりのこのごろなんとか世の中を明るくしなけりゃあ…と一念発起、面白い川柳をベタベタ軒下に貼り人々を笑わせようというのが大ちゃんの狙いだそうだ

〇…そして道場破りならいつでも来いとネジリ鉢巻、但し俺に負けたら隅にある冷蔵庫で頭をカチンカチンに冷させるとイキマイているからおそろしい【写真はベタベタ川柳を貼る秋葉の大ちゃん】

予断許さぬサラB特ハン

【東京初日】

ダービーを目指す関西系第二陣の集結も終つていよいよダービー近しの感だが、競馬界の話題もこのところダービー一本に塗りつぶされている

△サラ特ハン（第十一―千六百㍍）ハクゲキが追い日にオーセイと併せ強みを見せた點、元来スピードのある馬だけに考慮を要することは何としても不利、こゝでは63㌔でもゲーリーが最も強い、ハンデは背負い頭ながら、昨秋の成績からは斤量泣きをせず、最近の調子も非常によい、実力的にはガイセンモンも問題だが現状では今一息の感がないでもない、パノープは二次の勝入でトシフミの2着に健闘したが、こゝもハンデに恵まれているので連對候補として有力視される、ヒシマサの逃げ脚も問題だし、ベルの差し脚にも油断出来ぬが、順位はゲーリー、パノープ、ヒシマサの順穴ベル

△一般レース予想❶アルビオン、イチイチフジ、トキワボシの順、穴フミトシ❷キヨウヒズ、マサハタ、トウセイの順、穴カイザン❸アジアオー、ハツリユウ、ヒロスズの順、穴ダイキリシマ❹ハチトモ、ハナチヨダの順、穴イチカワ❺アサヒタカ、コマカゼ、ミナトホープの順、穴カールパイロット❻ハナフサ、イワツバメの順、穴ナギサ❼トキノメイヂ、オーセイ、イダテンの順、穴タカツキ❽ダイイチヒガシヤマ、ヒデホマレ、オールマイテイの順、穴ダイナナカツフジ❾ラカロータ、ペツト、マツチドリの順、穴フラワーヒットルダッシユの順、穴トサマモル⓬ヒシタカ、クモノミネ、ローヤサンライト、アパロンコート、ナスノキンキの順、穴トキノセカイ（松本）

団体さんのメッカ

東京アクセサリー ④

〇…日興連（日本興行組合連合会）の調べによると、東京にある映画館は三九〇、ナマモノ（芝居、寄席、実演など）を扱う小屋が四五、庶民のさゝやかな憩いのひとときを楽しませてくれる"盛り場のアクセサリー"劇場に集る観客は月に千二百万人、落す金は約十億円、パチンコの単発切替えでこの数字はグンと増えているようだ

〇…これによると都民は、全然見ない層を除けば月に約三回観ることになっているし、百万人が他府県からの観客だという、他府県の客は埼玉、神奈川の通勤者が約三割、残りがいわゆるお上りさん組である、お上りさんに人気のあるのは歌舞伎座、国際劇場、明治座、帝劇、日劇、東宝、有楽座……といったところ、中でもとくに人気のあるのは歌舞伎座と国際劇場で、両者とも日に四、五十台の観光バスが団体さんを運び込んでいる

〇…わけても歌舞伎は日本のアタセサリーでもあるところから「ぎっしりつまったスケジュールにどうして歌舞伎の一幕見を折込むか、いつも苦心しています」（K観光）ということになる、従って観客は「よく知られた勧進帳とか義経千本桜とか寺子屋などをやれば喜ぶようです」（同座宣伝部）というワケ、このほか商工業団体や会社のご招待の団体が多く、最高全館買切りから廿人位までいろとりどり、だが、「ご招待の団体さんが多い月は興行成績の挙る月…」とおっしゃるのをきけば、さてもアクセサリーというものは他人さまに買って戴くものらしい【写真は歌舞伎座前の賑い】

両船の過失を確証？

紫雲丸事件 捜査いよいよ大詰へ

【高松発】高松地検特捜本部は十九日四鉄局海務課長桜井清氏(五四)ら数名に任意出頭を求め取調べを行ったが、紫雲丸事件が両船（紫雲丸、第三宇高丸）の過失によるものとの確認を得たもようで、捜査もすでに両船の性能など補足的段階なので、事件の核心をつかみいよく〜大詰めに入ったものとみられる、捜査当局が両船の過失として指摘する点は

一、両船が濃霧注意報下にかかわらずほとんど全速力（紫雲丸十一㌩、第三宇高丸十一・六㌩）で航行していた

一、第三宇高丸がレーダーで紫雲丸を探知しながら全速で航行

一、紫雲丸が第三宇高丸の霧笛を右げんに聞き航行原則（衝突予防法）に反した左げんにカジを切った

一、両船のいずれかが航路を誤っていた

などがあげられている

拳闘選手が駅で昏倒

十九日夜八時十分ごろ国電有楽町駅ホームで電車を待っていた川崎市生田専修大学生寮内同大学経済学部二年初貝文平君(一九)＝岩手県出身＝が突然昏倒、意識不明となったので駅員が日大病院に収容したが、診断の結果脳内出血の疑いがあり重体、初貝君は同大学ボクシング部の選手で、同日も練習後帰寮途中であったので練習中の打撲とみられる

松戸競輪二日目成績

◇第一B（千）❶古沢六1分28秒8❷岡田威❸タイヤ差❸吉永進（単）特70円（複）310円140円100円（連）❻―❶1510円

◇第二B（千）❶小島親1分24秒9❷平野耕½車❸丸山勝（単）特70円（複）100円170円120円（連）❺―❸2830円

あすのスポーツ

△プロ野球 東映対大映（一時半、駒沢）国鉄対巨人（七時、後楽園）大洋対広島（七時、川崎）△六大学野球

エムさん

デポコント

ノーベル賞を差上げたい!!

人間の生命のとうとさについては、今度の戦争でいやというほど思い知らされ、毎日の新聞をみても、人命尊重の大思想がみちあふれております。

ところが、生命を保っていてもまるで魂のぬけがらのような人間もいれば、ただ息をしているだけで、生きる日を楽しめない人もおります。

特に病的な人は別としても、人生のたそがれ、女なら四十代、男なら五十代に入った人には、この悩みはなかなか深刻です。

×

有楽亭……と言えば、その市でも音にきこえた有名な料亭ですが、その女将も大自然の摂理にはさからえず四十五をすぎた今日このごろ、急に衰びが目立ってきました。

大勢の女中をかかえ、板場を監督したり、お客さまに愛想を言ったり、出入りの芸者に心を使ったり……夜中になると文字とおりくたくたに疲れ、綿のように夜具に身を横たえます。

「こんな筈じゃなかったのにねえ……。私もオシマイだわ」

などと、すっかり老けこみ、腹をたてては、当り散らしております。

「あああ、若さが欲しいわ。こんな毎日なら、生きている甲斐なんかない、有楽亭どころか無楽亭だわ」

×

医学的に言えば、この女将、いわゆる更年期障害というのでしょうが、ある時、お客さんから女性ホルモン「デポ女性」の話をききたいして期待もせずに射ちだしたところが、今まで射つたのとは段ちがい、めきめき効き目があらわれてきました。

近ごろでは、疲れるとかいらいらするとかいうこともなく、前にも増して元気で、料亭をきりまわしております。一時はくろずんでいた顔色もすっかり艶々しくなってきました。

すっかり喜んだ女将、

「やはり人命尊重の時代だけあって、すばらしい薬ができたのね。人間を殺すような原子の学者なんかにノーベル賞をやらずに、私なら、だんぜん、この「デポ女性」をつくった人にノーベル賞をあげるんだが」。

続 情炎の千代田城 (122)

岩崎栄　画 寺本忠雄

さみだれ (六)

……から、二人が同時に「あッ」……ながら橋の央ばへ駈け寄ッ……が舞れ上ッて山峡に洗ッた……月がかゝッているから、遥……下に、雪を砕くような激流……ろせるのだが——。

「……な？」

……が小首を傾ける。

「……なんだい姉えさん」

千代太郎はそのお静の方に面を……

「……がよ」

「……しいなア」

「……こゝから飛んで……あの岩に」

谷底で、橋の真下から三間ばかり、流に一個、碁盤を置いたような平たい岩へ、お静の視線が行ッている。

……翻転した。

漸く、這いながら渡り切ッて街道に立ち上がり、一生けんめいに突ッ走ッたが、千代太郎の走法では素人の限界を越す筈がない。曲り角まで来てみたときはもう、半兵衛はおろか、お静のすがたすら視界には入らなかッた。

街道は桂川の流れに沿って、どこまでも西にのびていた。名も知らぬ部落や宿場を、幾つか通り過ぎたところに、ほのぼのとした夜明けが来た。

踊り子送還の真相？ "迷惑"はこちらの方

ブラジャーも丸山が勝手にとった

問題の小田氏らの言分

マニラからの踊り子送還事件をめぐっていろいろの説が流布されている折から、さきに帰国したローズ丸山、春日くるみを除く七名のストリッパーが十五日夜帰国した。果して強制送還事件の裏にあった真相はどうか。各方面から疑惑の眼を以てその帰国の日を待たれていた話題の人、一行のマネジャーである小田一彦氏とストリッパーのジョイシー水田、縄くるすの三人に会って幾つかの質問を浴せてみた

左から小田一彦氏、縄くるす、ジョイシー水田

—ローズ丸山が送還された真相は？

「私が丸山にブラジャーをとれなといった覚えはない、その晩ベー・サイドというナイト・クラブから頼まれ、契約外の仕事だったが縄くるす、深水とも子、ジョイちとも相談して送り還すことにしたのだ、飛行場でも"お世話になりました"といって帰った、彼女が何故妙なことをいうのかわからない」

—現地からの益田隊の手紙によっても、貴方はワルモノにされているが

「私が現地で余りヌードの子たちをかばい過ぎたので、現地の新聞にずい分スキャンダルを書かれた。それを益田さんたちは信じているのかも知れない、益田さんや山中寿らと手を切ったのは、期日迄に彼らから私の方に金が貰えなかったため、彼らへの支払いが遅れたのが理由だ、結局益田チームは直接交渉をはじめたために私は手をひいたまでだ、そのために益田チームのその後の条件はすごく悪くなった筈だ」

シー水田、それに彼女と四人を連れて行った、最初に深水が踊ったところアンコールが来たが、深水に二曲踊らせる訳にはいかないので丸山を出した、曲は"タブー"だったが、彼女は踊りながらバンドの傍にいた私のところへ寄って来た、そして"ブラジャーを取らなければ余り長く踊っていられないが、とってもいいか？"と聞いたそうだ、私はよく聞えなかったが曲が長いので困っているのだろうと思って"もう少しだ"と返事したが、彼女は"取ってもいい"と聞いたんだそうだ、突然客席が騒ぎ出したのでビックリして見たらもうブラジャーをはずしていた、私はその前に何度も、こゝは喧しいところだから絶対にそんなことをするなと彼女たちに念を押していた位だ、送還も別に強制されたわけではない、向うでは帰さなくてもいゝ、たゞショウには出すなといわれただけだ、しかしその後の彼女は屋上へ上って"飛び降りる"といったり、部屋に中から鍵をかけて誰が呼んでも返事もしなかったりで、他の女の子たちに心配ばかりかけるので、私が女の子たちのことをいう人たちだ」

—現地での評判は？

「まずまず良かったと思っている、たゞはじめは知らなかったが、ロッペ・サリエルと契約を結んだ先方の興行主が、私たちの泊っていたシェルボン・ホテル のマネジャーでカムピリオという男で、これがマニラ警察から睨まれているギャングみたいな男だった、そのために随分迷惑なこと もあったた、続いて仕事をしなければ給料も旅券も渡さないという始末だったので、移民局のガラン氏がカムピリオと手を切った方がいゝと考えて、私たちを入国違反で検挙、五時間ばかりだったが留置された、それ以来女の子たちもホテルに軟禁され、荷物を持って外へ出ようとすると巡査がいて阻止する有様、とうとう十五日にはまるで脱出というかたちで女の子たちも下着類を揃られるだけ着て、ホテルの裏口から飛行場へ集ったくらいだ、先に帰った丸山がひどいことをいって歩いているので、私たちは仕事が出来なくて困っている」

おしゃべり横丁

"交通不安全旬間"終るまったく恥かしい思いで過しました

—立看板

"話はまるで反対" ローズ丸山ふんがい

小田氏の談について当のローズ丸山(写真)は次ぎのように語った

とんでもないことをいう人たちだワ、あの晩でもクラブへ行く前にホテルで水田さんに「今夜はヌードよ」っていわれたくらいだから、踊りながらら小田さんに念を押したのヨ、そしたら「そうだ、早く早く」っていったンだもの、知らないなンていわせないわ、スイデン(水田のこと)や縄くるすは帰る前に他の人より余計ギャラを貰ったというけど、ほかの人たちはまだ貰ってないんだって、この間もみんな家へ集って話したくらいよ、スイデンたちに会ってもいいわよ、うんといってやるわ、益田さんのところの人たちが帰ってくれれば、本当のところがわかるわヨ

二つの"青春"を描く

青年座「残響」と三期会「森の野獣」

新劇あらさがし

の暗く重苦しい日本が背景で、後者はベルリン陥落直前の悲惨なドイツが舞台である

▽…「残響」は内村直也が三年ぶりの書き下し、五・一五事件直後の希望のない世相の中で、青春の上に重くのしかかった封建的な性のモラルへの反抗から、六人の男女学生が革命的な集団雑婚をする(成瀬、土方、森塚の大学生に山岡、東、関の女子大生・動機が不明確)ところがそれはたった三月で破綻し、山岡は自殺、東は北海道へ行き、関は森塚の押しかけ女房になる、廿三年後この五人がいま森塚の住居となったアパートに落ち合うが、森塚の息子(纓片)自分の実父が知りたいと三人の父を糾問する、その口論の末、彼は父を射殺、東は北海道の精神病院を脱走したことがわかって警官の手にひかれて行くという話

▽…一方「森の野獣」はドイツ演劇界の長老ヴォルフの原作で第二次大戦末期、十九歳の対戦車兵(椎原)は脱走した戦友を自らの手にかけて絞首刑にせねばならぬ残酷さに耐えられず戦線を離脱、我家に帰るが、巡察隊と恋人(中沢)の狂信的な父(早野客演)に探し出されて恋人は自殺、彼は軍裁へ引回され、そしてまたもや前線へ引出されるが再度脱走、二度と愚かな戦争と非人間的な狂信者のない世の中を創ろうと決心する

▽…この「森—」は平均廿二歳の劇団には重荷に過ぎたようで、見物席から「また脱走したァ」と囁きが洩れたりした、熊井宏之の演出も粗雑でドイツ崩壊寸前の緊迫感も盛上らず、演技陣も役の把握が浅いので追われているものの不安と恐怖の実感が伝わって来ない素朴な熱演の点はわかるが何分にもレパートリーの選定が誤りだったようだ

▽…青年座の方はさすがに演技陣は達者だし、阿部広次の演出も手堅くて手の込んだ構成の舞台をソツなくまとめている、茶番めいているが巧妙な会話のやりとりも面白く、終始楽しんで見ていられた、しかしいわばそれだけのことで、親子二代の青春のコントラストも明確には描きされず、性のモラルをとり上げても問題劇というにいたらない、どうもこの戯曲のシンは作者の青春時代への郷愁という情緒的なものでしかなかったようだ、共に廿二日まで　(雷)

㊤「残響」二幕目右から喜多、森塚、纓片、関、東㊦「森の生獣」五場右から椎原と中沢

計算につきまとわれる男

コーヒーに一息入れる間も にんじんくらぶの番人を自認

その日そのとき ⑰

若槻繁

とき　近くの小学生が喚声をあげて横町を駈け抜ける、ランドセルが背中でカタカタと音をたてる、きっとオヤツがこの坊や達を待っているのだろう、忙しい仕事を持ったオトナだって一息入れたいころだ、そこで「にんじんくらぶ」代表という映画界の"時の人"的存在の若槻にんじん(いや、彼はにんじんを売るのだから八百屋の親方かもしれない)もこの頃になると好きなコーヒーでまずは一ブクというひとゝきを持つ

ところ　田村町は一丁目の交叉点に近い喫茶店「C」の奥まったボックスに彼は一人静かに「ブルボンサントスとコスタリカ」のミックスを楽しんでいた

と　にかく久我美子、有馬稲子、岸恵子という人気スターを抱えていることは、今の映画界にとっては"百万長者"を意味する、従って敵も多いだろうし カゲ口もたゝかれる、つまり彼は四面楚歌のなかに立った三人娘の"ナイト"であるともいえるのだ、といってもご本人はおよそナイトなんてものには縁遠く、それほど勇ましくもない、強いてナイトらしいといえば"オール・ナイト"で酒を飲むことぐらいなものかもしれない

「そうですよ、私は番人ですからね、とにかく何でも放任主義でやっています、それでもくらぶのことはいつでも頭に残ってますから、これでよかったということは今まであリませんね、たとえば、夜、仕事が終って酒を飲んでいるときでも、いつかしら三人のことと くらぶ の将 来を考えたりしちゃってね、まったく計算がいつもつきまとってる男なんてつらい もの ですよ」というのである、なるほど彼にとっては一冊の単行本もおろそかには読めなくなった、これを映画にしたら… なんていう寸法だ、それに一人のにんじん娘を映画に出演させるとあれば必ずソロバンがついて回る、勢い好きな酒も計算を離れて飲むことがなくなったということになる

「これで若い時は酒を飲んで喧嘩もしたし、随分本来のナイトらしい振る舞もしたものですが、ちかごろは怒ることを忘れましたね」そこでご家庭の事情といったものをちょいときいてみると「私は家でも放任主義、それに一日の殆どがくらぶですから、こちらの方が家庭のようなもので…」ときた、なるほどこゝまで徹底していれば、彼がにんじんを売っていても並の八百屋のオヤジじゃない、この気持だけで三人娘の立派な"ナイト"だ

ごらんなさい、彼の頭の上から欧州の名画ルドウィヒ・フォン・ツムブッシュ描く「農婦」もこのナイト旦那をニッコリ見下しているではございませんか—

はと笛

▽…歌舞伎座出演中の市川猿之助は物すごい相撲ファンで大の千代ノ山ビイキだが、夏場所が始って以来、楽屋にテレビを据えつけて出演の合間には取組みを見て悦に入っている

▽…ところで部屋の入口に貼ってあるビラの文句がふるっていて「どなたでもお入り下さい、立見席はいつでも空いております、サービス係は狂言方の竹芝麗助クン…」とあるのはよかったが、続けて「飲み物、食べ物は木挽町国技館」売店にあります」に一同オヤオヤ

【写真は猿之助】

石井きんざ選

晴着に指輪に映画にダンス
妻にも女の夢がある
　世田谷・森山阿呆奴
ポツカリ浮んだあの娘の顔とジャズで起き出す日曜日
　深川・案山子
今夜は月が青くて光る
二人に邪魔な路地の奥
　墨田・良坊
どこでおぼえて来たのか憎い
無芸なあなたのお富さん
　船橋・今井ちさと
待てど来ぬ夜を弾く三味線の
切れて気になる三の糸
　長岡・鈴木六司仙
◇
あんな男とどうして添うた
もったいないよな良い女房
　選者

名選　都々逸

女流義太夫三越公演　第五回公演を廿六日正午、日本橋三越劇場で催す、語り物は壺坂、素八「寺子屋」新浄「寺子屋」清司「新口村」綾龍「尼ケ崎」住若「質店」小清寶「岡崎」土佐廣「近頃河原達引」重之助、重朝、綾之助

寄席大学　廿四日後六時から上野本牧亭、今輔、円右、貞花、須磨太夫、玉川一郎、南鶴ほか

喜多会　廿二日十二時半、喜多能楽堂「半蔀」喜多六平太「野守」粟谷新太郎、素謡「鵜飼」伊藤裕康、狂言「入間川」野村万之丞

中村芝鶴会　廿六日午後五時から丸の内工業倶楽部

しぐれ吟社例会　廿八日後六時から須田町二の二五喫茶新社、宿題・波、思春期忘れじの面影、月は上りぬ、太鼓の響き、席題二

アプハチ座第二回公演　アプハチ座では六月廿二日から五日間丸ノ内ヴィデオ・ホールで毎夕六時半(土、日曜はマチネー一時半より)開演で第二回公演を行う、演しものはキノトール作「恋愛の技術」と三木鮎郎構成のショウ「本日芸術す」の二本で、鮎郎、千葉信男、小野田勇、三木のり平、矢田茂、市村俊幸ら同人のほか女優群は旭輝子、草笛光子、桜京美などが出演、さらに「恋愛の技術」のヒロインには新人女優を抜擢することになり、目下各方面から物色中である

百円札一枚でOK 新宿「大福屋」

やき鳥キャバレー

新宿名物の一つに"やき鳥キャバレー"なるものがある西口線路際にある「大福屋」というのがそれだ。純粋なるキャバレーで百円札一枚OKというのは、日本広しといえども、恐らくここだけのことだろう。勿論専属バンドがあり、踊りもある。歌手もいて客の希望の曲を何でも歌ってくれ、連日飲めよ歌えの大騒ぎを演じている。毎週月曜日にはのど自慢大会があり、鐘を鳴らせば一等に豪華な双眼鏡、以下多数の賞品が用意してある。階下にはテレビも設備してあり、騒ぎたくはないという、少々ツムジ曲りのお客にまで、サービスはおさおさおこたりない。ビールは五〇〇CC入ジョッキ一杯百廿円、正宗五〇円、二級酒六〇円というケタ外れの安さ。店内にはバーもあり、純情な乙女がシェーカーを振っている。文字通りサラリーマン、プロの天国だが、これが又なかなか立派な店なのだ。照明、調度、女性の群まで、粒揃いと来ている。同じ飲むなら、こんな店で飲まねば損だと、ムキになって奨めるファンもある

市川紅梅に似たマダム

▲人気絶頂の高級旅館▼

東大久保抜弁天「二条」

中年紳士にがぜん人気の焦点となった旅館が新宿近くにある。都電牛込東大久保抜弁天の「二条」だが、これが都心かと疑いたくなる風雅静寂の地。薫風涼しく、鳥さえずり、緑陰の下に憩えば部屋は全部二間続きの数寄屋風。気分のいいことは絶対だが、特に中年紳士の話題の的となったのは、まだうら若き独身のマダムだ。市川紅梅に似た純日本的な女性で、しかも近代感覚と鋭い知性とユーモアを兼ね備えている上に、いとも親切。母性的といっていい豊かな情感の持主なのだ。これでモテなければ不思議だが、胸深く命を懸ける恋の相手を求めて炎える楚々たる風情と来てはたまらない。未来のハズ志願者がワンサと押しかけたゆえんだ。同伴で行っても、このマダムの粋なはからいに時の経つのも忘れよう。二人で泊り千円休憩六百円だが、タバコ一箱に和菓子と紅茶のサービス品がつき、しかも休憩の時間延長はたった五十円という格安さ。良心的な経営の点からも、都内有数な宿といっていいだろう。温泉はいつも湧いている。

"一万円の賞品が当る" 純喫茶『ゴールド』

新宿

最近目新しい喫茶店が多いが特にその中で業者間にも話題となっているのが五月十二日に新宿末広亭通りに華々しく開店した「ゴールド」である。造花で敷きつめられた特異の外観もさる事乍ら、階下階上共新宿で一二を誇る広いスペースとクラシックな豪華建築は設計の妙と採光の美、更に視界から隔離された身の沈まる最高級ボックス等々自ら楽しい雰囲気を醸成し私と貴女丈けの天国となっている。数多い応募者の中から厳選された八等身美人、オシボリのサービス、ハイファイ式電蓄から流れるSP、LPのメロディ、全く至れり尽せりのサービスに精選されたコクのあるコーヒーは、暫し新宿の雑踏から逃避して心に憩いを与えてくれる事だろう。更に楽しい事には一等一万円から四等迄の賞品を毎月二回抽選によってプレゼントする「ラッキー・ゴールド」で第一回抽選が五月三十一日店内に発表され毎日抽選券を差上げている。ゴールドは新宿を代表する喫茶店であり東京の新名所として話題となっている。

本格的朝鮮料理の店

新宿要通り「食道園」

夏は兎角営養不足になり勝ち、それを補うのにうなぎやビフテキではありきたりと云う方に是非とも進め度いのが朝鮮料理だ。最近新宿東宝裏の要通りに新築開店した「食道園」は永年現地仕込の名コックさんが腕によりをかけて、異国料理のNO1は「食道園の朝鮮料理だ」と言はせる本格的なものを味はしてくれ、而も大衆に愛される店とする為採算を度外視して一五〇円の料理を一二〇円で奉仕しており、上品で落付いた一流レストランの雰囲気で本格的朝鮮料理を格安にたんのう出来ると云うので、同伴や、家族連れが多く、婦人用飲物や冷麺、温麺もあり特に二階の風流御座敷でホルモン料理をつゝくとき、大和男子の面目躍如として、日頃の彼女の希望通り楽しい雰囲気が生れて来ること請合いである。

舶来居酒屋の本命

新宿西武駅前『スカッチ』

スコッチはウイスキーの本命であるが、ちょうどその名のようにバーの本命ともいっていいのが、新宿西武駅前の「スカッチ」だ。重厚なマスクと演技、近代的なセンスでオールドファンからティーンエイジャーにまで受けている柔道の猛者三田隆の経営する店だから、チャチなものではないことは当然だが、本場イギリスのバーの渋い感じをみごとに伝えて、銀座マンから浅草ッ子、インテリーの多い新宿人士に大モテだ。値段がまたケタ外れに安いことも有名で、例えば銀座なら三百円は確実にするスコッチものをストレート百五十円。風流譚のうまいバーテンがいて客を笑わせながらシェーカーを振る親しみ深い面もある。片岡千恵蔵、田代百合子、東千代之助、宇佐美淳など多くのスター連が顔をみせ、サインの額が壁を飾っているのも賑やかだ。ハイ50円という大衆性もあるから、どんな人種でも気軽に入って、本当のバーの雰囲気を楽しむにいい。